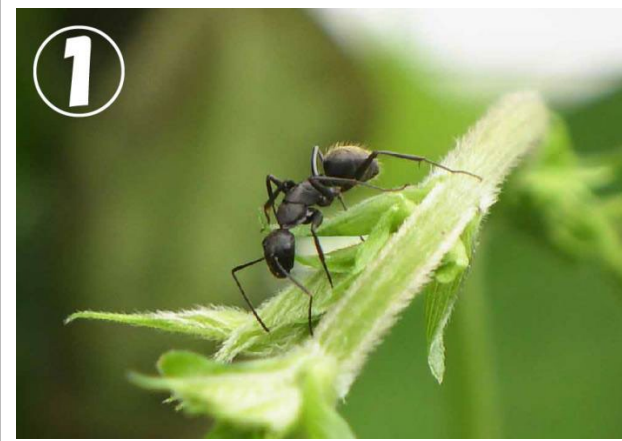


花豆かんさつにつき 9 ページめ (番外編)

～花豆にやってきた虫たち～

札幌市博物館活動センター 2023 年度 おうちミュージアム

突然ですが、クイズです！ 次の写真 1 から 3 のうち、「アリ」はどれでしょう？



正解は……

……

……

……

1 です！当たったかな？実は、2 はホソヘリカメムシの幼虫、3 はアリグモというクモの仲間です。

体の色や形をまわりの環境（かんきょう）や、毒のある生き物、同種の異性などににせることを「擬態（ぎたい）」といいます。

こんな虫がやってきました！



10 月ごろ、育てていたハナマメにたくさんホソヘリカメムシがやってきていました。
2022 年までは花だんで見かけなかった昆虫です。



幼虫はアリにそっくり。細いストローのような口を葉や実に刺して、汁を吸っている！



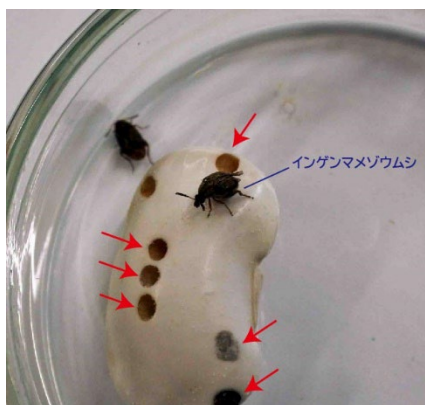
わあ、いっぱい集まっている！



花豆の実(さや)に穴が空いている！
誰のしわざだろう？



調べてみると、メイガというガの仲間の幼虫が潜り込んで、種（豆）を食べてしまったみたい……。



2022 年に収穫した花豆にも穴が空いていたよ！
（写真の矢印で示したところ）



中から出てきたのはインゲンマメゾウムシ。
豆がやわらかいうちに、中に卵を産み付けていたみたい。卵からかえった幼虫は種（豆）を食べて育ち、成虫になると写真のような穴を空けて外に出てくるよ。
ゾウムシという名前だけど、ハムシの仲間だよ。

札幌市の保健所のページにもインゲンマメゾウムシについて載っているよ！

インゲンマメゾウムシは、外来種（人が運んだり、外国からの植物についてきたりして、本来の分布域ではないところに侵入した生き物）だから、もしおうちにある豆についていたら、外へ逃がさずに燃やせるごみとして捨てるようにしてね。

他にも色々な虫がやってきていたよ！



ハチの仲間？



テントウムシ



何かの幼虫



ハナムグリの仲間
カナブンに近い仲間だよ。

参考

岡俊彦 (2005) 「日本産幼虫図鑑」学習研究所

藤崎憲治 (2001) 「カメムシはなぜ群れる？」京都大学学術出版会

丸山宗利 (総監修) ほか (2022) 「学研の図鑑 LIVE 新版昆虫」学研プラス